

環境経営レポート(2021年5月～2022年4月)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

株式会社萩原工業

エコアクション推進担当者 萩原 将也

2022年6月4日発行

目次

1. 組織の概要
2. 環境経営実施体制
3. 環境経営方針
4. 環境経営目標
5. 環境経営計画
6. 環境経営目標及び実績
7. 取組結果とその評価
8. 活動状況
9. 環境関連法規等の確認及び評価
10. 全体の評価と見直し

1. 組織の概要(Plan)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

<企業データ>

認証番号 0009534

事業所名 株式会社萩原工業

代表者 代表取締役 萩原 哲也

所在地 群馬県安中市松井田町土塩499

事業内容 総合建設業

従業員数 従業員17名(役員含む)

床面積 2,530m²

認証登録範囲 本社、資材置場

環境管理責任者 萩原 孝之

【連絡先】

TEL:027-393-1480

FAX:027-393-1414

URL:<http://hagimoku.co.jp/>



2022年4月30日現在



<建設業許可>

許可番号:群馬県知事許可(特-1)第2328号

有効期間:令和2年1月20日～令和7年1月19日

種類:土・建・大・と・石・屋・タ・鋼・舗・しゅ・塗・防
内・水・解

<産業廃棄物収集運搬許可>

許可番号:01000032331

有効期間:令和2年7月10日～令和7年7月9日

種類:汚泥・廃プラスチック類・紙くず・木くず
繊維くず・ゴムくず・金属くず・ガラスくず
コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類

2. 環境経営実施体制(Plan)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

■エコアクション21実施体制



職名・名前	役 割
①最高責任者 代表取締役 萩原 哲也	1) 環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。 2) エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。 3) 環境方針を制定する。 4) エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境方針・環境目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。
②環境管理責任者 専務 萩原 孝之	1) エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。 2) エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。
③事務局 総務部 萩原 将也	事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。
④環境委員会	最高責任者・環境管理責任者・事務局・部門長で構成し、月1回環境管理責任者が召集する。環境目標の設定、環境活動計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。
⑤工事部	計画・実行・評価・改善の「実行」を担う。

3. 環境経営方針(Plan)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

■基本理念

私たちは、地域密着の建設業者として事業活動を通じて、地域の生活環境を保全し、社会貢献活動に努めます。

■基本方針

環境保全活動を推進するにあたり、以下に主な活動項目を掲げ取組みます。

1. 当社の主力事業である、土木・建築設計施工までの各領域において、技術的・経済的な事情を考慮の上、環境に与える影響を低減するとともに、循環型社会の実現に努めます。
2. 環境活動の継続的改善を推進するにあたり、環境経営目標・環境経営計画を策定し取組みます。策定した目標・計画は定期的にあるいは必要に応じて見直します。
3. 事業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守します。
4. 環境方針は、全社員に周知するとともに、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図ります。
5. 環境経営に関する情報は、社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションを図ります。

制定日 2012年 8月23日

改定日 2020年 5月25日

株式会社萩原工業

代表取締役 萩原 哲也

4. 環境経営目標(Plan)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

■環境目標 3力年計画

(目標値目安:1年目0.5%、2年目1.0%、3年目1.5%削減)

取組項目	単位	基準値※1 (過去3年平均)	環境目標 2021年度	環境目標 2022年度	環境目標 2023年度
①二酸化炭素排出量※2	kg-co2/百万円	448.4	446.2	443.9	441.7
二酸化炭素排出量	Kg-co2	153802	-	-	-
1)電力使用量	Kwh/百万円	24.2	24.1	24.0	23.8
2)ガソリン使用量	L/百万円	51.5	51.2	51.0	50.7
3)軽油使用量	L/百万円	92.4	91.9	91.5	91.0
4)灯油使用量	L/百万円	13.6	13.5	13.5	13.4
②廃棄物排出量	t/百万円	3.6	3.6	3.6	3.5
③水使用量	m3/人	4.3	4.3	4.3	4.2
④化学物質取扱い 及び管理の徹底	-	SDSの確認・保管	SDSの確認・保管	SDSの確認・保管	SDSの確認・保管
⑤本業に関する目標 (地域社会に認められる工事施 工の実施)	-	1)表彰 4件 2)安全パトロール 3)産廃集計	1)表彰 4件 2)安全パトロール 3)産廃集計	1)表彰 4件 2)安全パトロール 3)産廃集計	1)表彰 4件 2)安全パトロール 3)産廃集計

※1.基準値
(過去3年平均)

取組項目	2018年度	2019年度	2020年度	平均
①二酸化炭素総排出量	365.0	513.2	467.0	448.4
二酸化炭素排出量	153659.5	124703.1	183044.6	153802.4
1)電力使用量	16.9	35.1	20.5	24.2
2)ガソリン使用量	33.6	80.4	40.6	51.5
3)軽油使用量	46.3	102.2	128.7	92.4
4)灯油使用量	9.0	18.9	12.9	13.6

取組項目	2018年度	2019年度	2020年度	平均
②廃棄物排出量	6.87	2.4	1.4	3.6
③水使用量	4.33	4.55	4.1	4.3
⑤1)表彰	3	4	5	4

※2 電気事業者別二酸化炭素排出係数 0.433(kg-Co2/kWh)
※各数値 小数点以下第二四捨五入

5. 環境経営計画(Plan)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

■環境経営計画

項 目	実 施 内 容
二酸化炭素排出量の削減	①電力、燃料量の集計
	②照明・PC電源不要時のOFFの推進
	③エアコン清掃の実施
	④エコドライブ推進
	⑤社用車の点検・整備
	⑥日中事務フロアのブラインドによる遮熱性の向上
	⑦不要なOA機器の電源OFF(退社時、未使用時)等
廃棄物の削減	①建設混合廃棄物を削減することで、再資源化率UP
	②廃棄物置場の整備
	③産廃業者との契約書の確認
	④裏紙使用ルールの徹底
水資源投入量の削減	①毎月のメータを確認する(漏水防止)
	②節水表示
	③トイレの節水
化学物質取扱及び管理の徹底	①取扱商品の把握
	②購入量の把握
	③取扱商品一覧表の作成
本業に関する目標 地域会社に認められる工事施 工の実施	①工程・施工・品質 表彰を獲得する
	②安全 毎月1回安全パトロール
	③産業廃棄物の集計

6. 環境経営目標及び実績(Do・Check)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

■ 目標と実績

取 組 項 目	数 値 目 標	2021年度 目 標	2021年度 結 果	達 成 率 (%)
①二酸化炭素排出量※1	kg-co2/百万円※2	446.2	318.0	140.3%
二酸化炭素排出量	Kg-co2	-	147572.5	-
1)電力使用量	Kwh/百万円※2	24.1	16.5	146.1%
2)ガソリン使用量	L/百万円※2	51.2	35.5	144.2%
3)軽油使用量	L/百万円※2	91.9	78.4	117.2%
4)灯油使用量	L/百万円※2	13.5	10.6	126.9%
②廃棄物排出量	t/百万円※2	3.6	2.1	174.0%
③水使用量	m3/人※3	4.3	4.7	91.4%
④化学物質取扱い 及び管理の徹底	-	SDSの確認・保管	SDSの確認・保管	達成
⑤本業に関する目標 (地域社会に認められる工事施工 の実施)	-	①表彰 ②安全パトロール ③エコ検定取得	①表彰 →4件 ②安全パトロール →月1回の実施 ③産廃集計 →集計済	達成

※1. 電気事業者別二酸化炭素排出係数 0.433(kg-Co2/kWh)

※2. 売上 N=464百万円

※3. 従業員数 N=17人

※各数値 小数点以下第二四捨五入

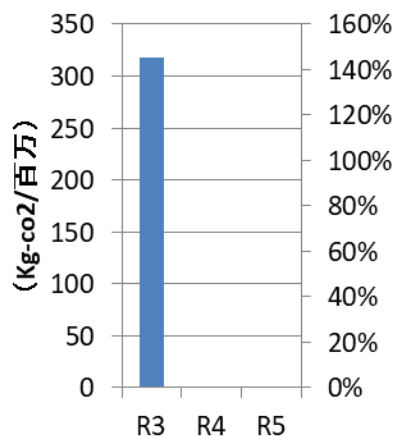
6-2. 環境経営目標及び実績(Do・Check)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

■ 目標と実績

① 二酸化炭素排出量

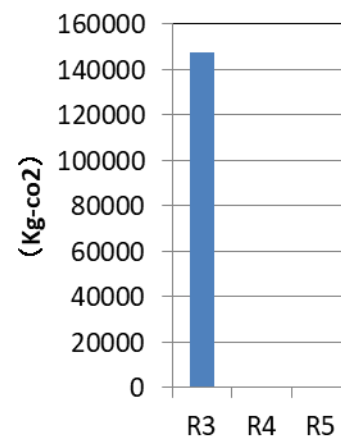


達成

■ 二酸化炭素排出量

— 目標達成率

② 二酸化炭素排出量



■ 二酸化炭素排出量

— 目標達成率

① 二酸化炭素排出量

二酸化炭素排出量(kg-co2/百万円) 達成率 140.3%

② 二酸化炭素排出量

二酸化炭素排出量 147572.5Kg-co2

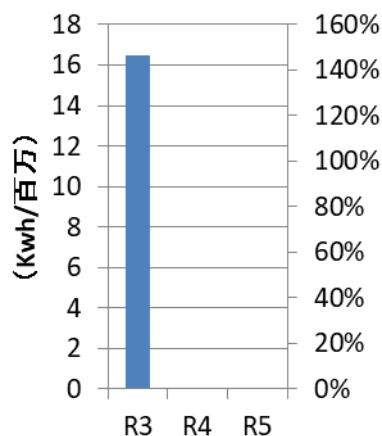
6-3. 環境経営目標及び実績(Do・Check)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

■目標と実績

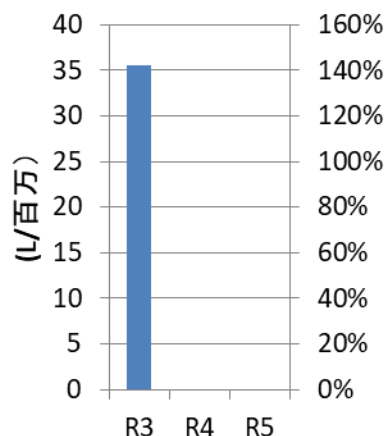
③電気使用量



達成

■ 電力使用量
— 目標達成率

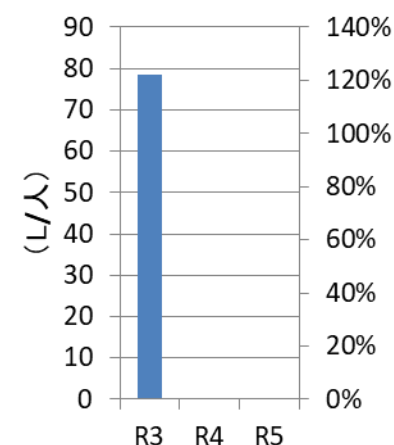
④ガソリン使用量



達成

■ ガソリン使用量
— 目標達成率

⑤軽油使用量



達成

■ 軽油使用量
— 目標達成率

③電気使用量(kwh/百万円) 達成率 146.1%

④ガソリン使用量(L/百万円) 達成率 144.2%

⑤軽油使用量(L/百万円) 達成率 117.2%

軽油については、今後も受注した工事内容に影響されない取組を検討する必要があり、重機使用方法や選定機械の見直しを検討する。

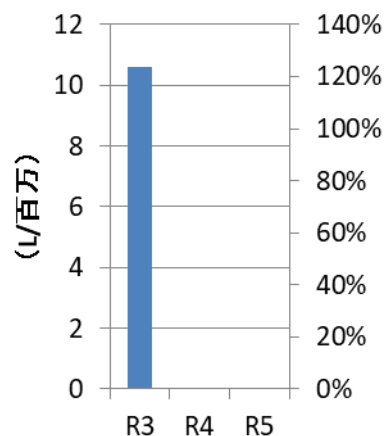
6-4. 環境経営目標及び実績(Do・Check)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

■ 目標と実績

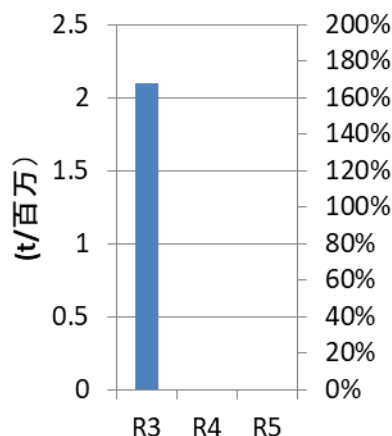
⑥ 灯油使用量



達成

■ 灯油使用量
— 目標達成率

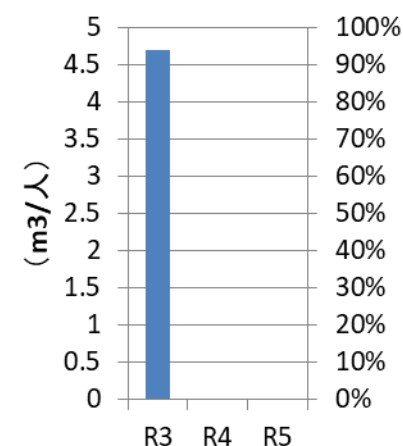
⑦ 廃棄物排出量



達成

■ 廃棄物排出量
— 目標達成率

⑧ 水使用量



未達

■ 水使用量
— 目標達成率

⑥ 灯油使用量(L/百万円) 達成率 126.9%

⑦ 廃棄物排出量(t/百万円) 達成率 174.0%

⑧ 水使用量(m3) 達成率 91.4%

灯油については、石油暖房機の買換えの検討。又、本社内の水使用量に対して数値目標を設定しているが、全従業員数で目標値を算出しているため、確度が低い。今後は、本社内に常勤する人数を採用する方向で準備を進める。

7. 取組結果とその評価(Do・Check)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

■活動結果の評価と次年度の取組み

項 目	実 施 内 容	結 果	評 価	次年度の取組み
二酸化炭素排出量の削減	①電力、燃料量の集計	○	【定性】 全ての項目で過去三年平均を上回った。軽油については、受注した工事内容に影響されない取組みを今後も要検討。 軽油：重機使用方法の見直し 灯油：石油暖房機の買換えの検討	活動の継続
	②照明・PC電源不要時のOFFの推進	○		活動の継続
	③エアコン清掃の実施	○		活動の継続
	④エコドライブ推進	○		活動の継続
	⑤社用車の点検・整備	○		活動の継続
	⑥日中事務フロアのブラインドによる遮熱性の向上	○		活動の継続
	⑦不要なOA機器の電源OFF(退社時、未使用時)等	○		活動の継続
廃棄物の削減	①建設混合廃棄物を削減することで、再資源化率UP	○	【定性】 引き続き、関係法令の遵守し廃棄物の排出抑制及び廃棄物の適正な分別、収集、運搬等の処理を行い生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努める。	活動の継続
	②廃棄物置場の整備	○		活動の継続
	③産廃業者との契約書の確認	○		活動の継続
	④裏紙使用ルールの徹底	○		活動の継続
水資源投入量の削減	①毎月のメータを確認する(漏水防止)	○	【定性】 本社内の水使用量に対して数値目標を設定しているが、全従業員数で目標値を算出しているため、確度が低い。今後は、本社内に常勤する人数を採用する方向で準備を進める。	活動の継続
	②節水表示	○		活動の継続
	③トイレの節水	○		活動の継続
化学物質取扱及び管理の徹底	①SDSの確認・保管を行う	○	SDS確認保管を行いました	活動の継続
本業に関する目標 (地域社会に認められる工事施工の実施)	①工程・施工・品質 工事表彰を4件獲得する	○	①工事表彰 4件 ②安全パトロール 毎月1回実施 ③産業廃棄物の集計 →群馬県へ産業廃棄物管理票に関する報告書を提出	活動の継続
	②安全 毎月1回安全パトロール	○		活動の継続
	③現場から排出される産廃の集計	○		活動の継続

表彰・地域貢献



群馬県知事表彰



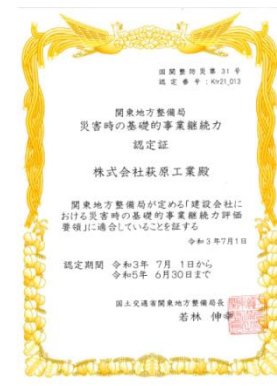
環境森林部長表彰



月1回の安全パトロール
令和3年度実績:12回



道路クリーン作戦参加
5月30日(ごみ0の日)



当社の「基礎的な事業継続力(BCP
策定の取組姿勢)」が関東地方整備局に認定されました。

9. 環境活動関連法規等の確認及び評価



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

■ 当社に適用となる主な環境法規

法令規制等の名称	遵守事項	遵守状況
浄化槽法	保守点検実施・法定検査実施	遵法
騒音規制法	特定建設作業・適用指定地域 →都道府県知事への届出、各規制	遵法
振動規制法	特定建設作業・適用指定地域 →都道府県知事への届出、各規制	遵法
廃棄物処理法	産業廃棄物の委託処理 →マニフェストの交付・COBRIS登録	遵法
建設リサイクル法	解体・新築・増築等(一定規模以上の工事) →都道府県知事への届出等	遵法
労働安全衛生法	解体・改修工事に伴う「石綿等」の除去作業 →労働基準監督署への届出及び記録の保存	遵法

■ 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

10. 全体の評価と見直し(Act)



株式会社萩原工業
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

■ 代表者による全体の評価と見直し

当社は、持続可能な開発目標(SDGs)の取組みの一環としてエコアクション21を活用しています。建設業を本業とする当社にとって、社会課題に対してCo2排出量の削減・産業廃棄物の適正処理などさまざまな場面でその解決に役立てると考えています。

さて、本年度の取組みでは、過去3年未達成となっていた「Co2排出量の削減」を140.3%で達成しました。目標を達成する仕組みが回りだし、エコアクション21導入当初に比べ、環境マネジメントシステムの効果的な運用を実感しています。

また、軽油使用量については、「年度ごとに受注する工事内容」に影響されることが可視化され、課題に対する具体的な打ち手が検討しやすくなりました。

今後もこれまで進めてきた取組みを深化させつつ、取組みの実効性を高めていきます。



当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献して参ります。



過去の環境活動レポートをご覧ください。
<http://hagimoku.co.jp/csr%20environment.html>